

ふじさん

fujijoho group monthly magazine

平成30年指針

富士情報

進化的成長

[今月のひとこと]

Amazon Go

- 八王子で新年会を開催
- 健康保険料率が改定されます



西湖樹氷まつり（富士河口湖町・西湖野鳥の森公園）

写真提供：富士河口湖町 観光課



Amazon Go

社長 渡辺直企

1月22日にAmazonはアメリカのシアトル市で無人店舗「Amazon Go」を開店しました。「Amazon Go」はセルフレジもない店舗で2016年末に発表され社員向けに試験運用していました。試験運用では混雑時に対応できなかつたり、お客の動きが速いと追えなかつたり、子供が棚を乱したときに混乱したり、似たような体格の人を誤認したりと課題が多く開店が遅れました。利用者はスマートフォンに「Amazon Go」アプリをインストールしておきます。入店時に入口ゲートにてアプリをスキャンし店内に入ると欲しい商品を取って直接ポケットやカバンに入れ、店を出たときに登録しておいたクレジットカードに課金される仕組みです。店内には複数のカメラ、棚には重量センサーが設置されており、これらの情報をもとに誰が何を取ったのか、戻したのかを判断しているそうです。

New York Timesの記者は店舗から許可を取ったうえで、万引きを試しました。4本のバニラソーダを買い物袋で包み、一度棚に戻してから腕で抱えて店内から出て行ったそうですが、店内のカメラシステムはしっかり4本のバニラソーダを認識しており、アプリ上では料金がしっかり請求され、画面下部には「お買い物ありがとうございます！」というメッセージも表示されたそうです。

完璧ゆえの課題もあり、友人の代わりに商品を取ってあげた場合には、商品を棚から取った人に課金させてしまうそうなので注意が必要だそうです。

無人レジとしてはアメリカの大手スーパーのクローガーの「Scan, Bag, Go」があります。「Scan, Bag, Go」ではスマートフォン・アプリ「スキャン、バッグ、ゴー」か店内にあるハンディ端末を使います。商品を取るたびにバーコードをスキャンしてかごに入れ、最後にセルフレジで精算をします。あらかじめ買い物リストを作成しておく、買い忘れが無いように棚の前で教えてくれるそうです。「Scan, Bag, Go」は2018年に400店舗で実施する予定です。

中国にも「繽果盒子 (Bingo Box)」という無人コンビニがあります。「繽果盒子 (Bingo Box)」は2016年8月に1店舗目をオープンしました。その後、わずか1年余りで広州、大連など約30都市、200店舗体制に成長しました。「2018年秋には5000店舗体制」を掲げています。各商品にはNFC(近距離無線通信)のチップが入ったシールが付いていて、レジスペースに商品をまとめて置くと合計金額が表示されます。支払いに使うのは支付宝(アリペイ)か微信支付(WeChatPay)です。ちなみに会計をしていない商品を持って外に出ようとすると警報が鳴るとのことです。

このように無人レジはいくつも実用化されていますが「Amazon Go」の完成度は群を抜いています。Amazonは創業者ジェフ・ベゾスが「顧客中心主義」「発明中心主義」「長期的視野」を掲げ事業を行っており、ECサイトの使い勝手、配送効率の最適化など技術を駆使してECサービスを極めてきました。IT関係の経営者と言えばマイクロソフトのビル・ゲイツ、Appleのスティーブ・ジョブスが有名です。ビル・ゲイツはビジネス面に注力し使い勝手では未成熟だったにも拘わらずMS-DOSやWindowsでPCのOSを制しました。スティーブ・ジョブスは人々の感性に訴えるような洗練された製品を数多く世に出し成功を収めました。3者とも技術に立脚していますが、ビジネス的な手法のビル・ゲイツ、センスを極めるスティーブ・ジョブス、合理性を極めるジェフ・ベゾスとそれぞれの事業領域に合った強みを発揮して成功しました。我々の事業である業務における情報サービスでは、ビジネス面での要素に注力しがちですが、技術を使いこなすAmazonの様に合理化を進める必要もあります。さらに「究極の情報サービス」を実現するためには、お客様のノウハウ(暗黙知)を形式知として見える形にしなければならず、スティーブ・ジョブスのようにセンスを高めていく必要もあります。ジェフ・ベゾスは今も現役でAmazonを率いています、これから更なる進化を期待して注目したいと思います。

八王子で新年会を開催

1月19日に、八王子の「GLOBE」で新年会が開催されました。

渡辺社長の2018年指針である「進化的成長」のお話につき、小坂専務の乾杯により会が開始されました。今年も4月に入社予定の内定者が招待され、久しぶりに顔を合わせる他部署のメンバーとの交流の機会にもなりました。

毎年恒例のビンゴ大会では、名誉ある司会の職に任命され、大役に心をふるわせながら精一杯勤めさせて頂きました。拙い司会に最後までお付き合い頂きありがとうございました。

私事ではありますが、昨年のビンゴ大会ではお肉を当選したにもかかわらず、二次会のお店に忘れるという大失態をおこし、(忘れたお肉は後輩夫婦が持って帰ったそうなので無駄にはしていません!)嫁さんに怒られ、息子にはお肉を食べたかったと号泣され、ちょっとした家族事件に発展しました。。。そんな昨年をふまえて、今年こそはとビンゴに挑んだ結果、なんと再びお肉を当選!見事にリベンジを果たし、無事にお肉を自宅に届け、今年家族円満!司会をがんばった甲斐もあったと感じております。「司会者が裏で手をまわしてお肉をゲットした」という声もありましたが、仲野君作成の



ビンゴプログラムに不正は無かったことをここに宣言しておきます!

最後になりますが、様々な勤務地で作業している面々が一堂に集まることもあまり無いため、久しぶりにあうメンバーとふれあえる新年会は非常に貴重です。

社長のお言葉を聞き、今年一年を頑張ろうと一念発起の機会にもなりますので、皆さん是非来年も参加を!

(システム・第3グループ 竹尾 勇樹)

○健康保険料率が改定されます

平成30年度の協会けんぽの山梨支部の健康保険料率が平成30年3月分(4月納付分)から下記のように改定されます。

- ・健康保険料率
給与・賞与の
現行 10.04% → 改定 9.96%
- ・介護保険料率
給与・賞与の
現行 1.65% → 改定 1.57%

今月の表紙

～西湖樹氷まつり～

この冬は寒波が次々と日本列島に押し寄せ、北陸地方をはじめ日本海側に豪雪をもたらしました。この寒波で甲府气象台河口湖観測所の記録によると、1月26日にこの冬最低の-13.9℃を記録したのをはじめ、マイナス2けたの日が1月に6日(前年は3日)2月に5日(前年は0日)もあり、この冬がいかに寒かったかがわかります。

表紙の「西湖樹氷まつり」もすでに終了し、富士山麓も日に日に春めいていきます。

丸久通信

“MVP賞” 連続獲得に向けて！



年度末まであと1か月となり、今年もMVP賞の獲得に向け、丸久全員で新規のお客様の獲得に取り組んでおります。損害保険各種（自動車・火災保険等）だけでなく、生命保険の見直しもさせていただいております。また、4月以降は損保ジャパンひまわり生命の「医療保険」の料率改定もあり、保険料が上がります。ご検討されている方がおられましたら、ぜひこの機会にお気軽に丸久までご相談ください。

丸 久

電話：0555-24-2341 メール：marukyu@ag.sjnk.co.jp



私の趣味
No.461

夫婦でボランティア活動

佐藤 清 隆

10年程前、娘二人が社会人になり夫婦二人だけの暮らしが始まった頃のある日、「これから夫婦で共通した趣味があるといいね！」と会話しながら読んでいた富士河口湖町の広報誌に目が留まりました。それは河口湖町ステラシアターのボランティア組織“サポーターズクラブメンバー募集”の記事でした。タイミング良く見つけた二人が一緒に出来るボランティアに早速応募し、面接の後講習を受けました。何もかも初めての事で戸惑いがありましたが、好奇心と期待感で心が躍りました。



ボランティア講習会

コンサート当日の私達の仕事は、チケットのもぎり・チラシ配り・座布団配り・座席案内等ですが、多くのお客様との触れ合いも楽しく新鮮でした。また、コンサートも陰ながら聴くことも出来、幸せな気分にもなり気晴らしにもなります。夫婦間でも共通の話題が出来た事で会話も増え、更に話が弾みお互い前向きな考え方を持つようにもなりました。休日や夕方に、ボランティアでは無く夫婦でステラシアターや円形ホールのコンサートを楽しむ機会も増えました。

私は5年ほど前自宅で脳梗塞で倒れ救急車で搬送されました。幸い対応が早かったお蔭で身体に後遺症が残る事無く健康な生活が送れる幸せを実感して以来、「生かされた」という感謝の気持ちを強く持つようになりました。そこで何か地域に貢献したいという思いから平成27年7月に富士河口湖町社協の傾聴ボランティアの講習を夫婦で受講し、地域での傾聴活動を始めました。大事なことは「相手の心に寄り添い信頼関係をつくる事」で相手が自然に心を開いてくれる事という教えに、これまでの自分を顧みて反省する日々です。そのお蔭で夫婦の会話に於いても以前と違い少しは相手の話を聞けるようになった気がします。

それぞれのボランティアの仲間達は、年齢層も経歴も違いますが社会経験が豊富な方々ばかりでお会いして話すだけでも本当に勉強になります。

二つのボランティアを通じ素晴らしい人達と出会い、自分自身奮起したり励まされたりしています。これからも夫婦でボランティア活動に参加し、お互い楽しんだり学んだりして仲良く過ごしていきたいと思います。また、この経験を今の仕事にも役立てたいと考えています。

(生活支援サービス 榎陽だまりの丘 代表取締役)